

2017
NEW COLLABORATION RELEASE

コラボレーション新作発表

若葉家具 × 備後デニム × 小泉誠



WAKABAKAGU
BINGO DENIM
KOIZUMI MAKOTO

IFFT interior life style livingにて先行発表致します

2017年11月20日(月)～22日(水)

東京ビッグサイト 西4ホール J-12

コラボレーション新作発表

若葉家具 × 備後デニム × 小泉誠

備後の伝統産業の府中家具メーカー『若葉家具』と
デニム業界の老舗メーカー『篠原テキスタイル』が

家具デザイナー『小泉誠』のデザインで現在の佇まいにあった新たな商品開発第一弾

備後とは、旧一国の備後国で現在の広島県東部地区を言います。備後国府は府中市に存在し、備後国分寺は福山市にありました。その府中市は家具の町として栄え、『府中家具』として婚礼家具では日本一の技術を誇る家具産地として有名です。また、福山市は備後緋(びんごかすり)から現在のデニムの産地として世界トップメゾンに採用されています。



間合ソファ | Maai Sofa

府中家具の技術を活かした若葉家具商品『間合』

間合とは、物理的な空間の隔たりや、時間やリズムの間合を示します。生活に「間」をつくり「間」を合わせる道具になる事を願って考えました。素材は、空間を温かく自然な印象をつくる広葉樹。そして「府中家具」の箆笥づくりで培った伝統と技術を活かした丁寧な作りが自慢です。



備後デニム | Bingo Denim

デニム産地『篠原テキスタイル』が提供する生地

米テキサスの真っ白でふっくらしたコットンをメインにオリジナルの配分でブレンドした原料を、カーディング工程を2度通すことで、繊維の精製度を適度に上げ、穏やかなムラのある糸を紡ぎました。



小泉誠 | Makoto Koizumi

家具デザイナー『小泉誠』氏のデザイン

箸置きから建築まで、領域に囚われず、素材の持ち味と、つくり手であるメーカーの特徴を活かしたデザイン提案をしています。現在は日本全国のモノづくりの現場を駆け回り、地域との協働を続けている。

【若葉家具株式会社 | 府中家具】

伝統の府中家具メーカーとして長年婚礼家具を製造販売してきましたが、現在の佇まいにあった家具開発として10年前にデザイナー小泉誠氏と『kitoki』ブランドを立ち上げ、現在も活動中。近年ではオリジナルブランド『間合』『思浮』『和温』を開発し、今回のIFFTでも発表。
<http://wakabakagu.com>

【篠原テキスタイル | 備後デニム】

緋(かすり)織物製造から始まり、デニム織物製造業に至るまで110年以上歳月を経て、高品質の生地を織ることを企業理念としてきました。原料の段階から、紡績、染色、製織、縫製、洗い、製品販売までの総合知識を習得したジーンズソムリエがプロデュースする、概念にとらわれない新しいデニム素材を開発し提案しています。
<http://shinotex.jp>

【小泉誠 | 家具デザイナー】

1960年東京生まれ。原兆英・原光兆に師事した後、1985年にKoizumi Studio設立。2003年東京国立市に『こいずみ道具店』を開設。武蔵野美術大学教授。2012年毎日デザイン賞受賞。2015年日本クラフト大賞受賞。

<http://www.koizumi-studio.jp>

このリリースに関するお問い合わせ先・プレス用写真の請求先・読者お問い合わせ先

若葉家具株式会社 担当：井上

Tel. 0847-45-5816 Fax. 0847-45-6080 e-mail: info@wakabakagu.com